

## ごあいさつ

宮崎県社会教育員連絡協議会 会長 森山 喜代香

立春の候 皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

本協議会において、今年度の活動方針を「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～」として、研修会や研究大会を開催して参りました。各地区におかれましても研修会等に取り組んでいただきましたことに感謝申し上げます。次年度に向けて更なる充実を図っていただければと思います。

さて、平成30年度を振り返りますと、県内外問わず大きな自然災害に見舞われました。その地域の絆の力で難を逃れたという報道もあり、今、改めて、地域の絆の大切さが見直されています。地域の絆をつくっていくに当たり、社会教育は欠かせないものであると考えます。そのためにも皆様方には、社会教育委員としての存在を示していただき本県の社会教育の振興にお力添え頂きたいと存じます。今後も皆様方のますますの御活躍を祈念いたしまして、会報25号を発行いたします。

## 地区別研修会の実績

各地区において本年度の本協議会の方針を基に地域の実態に応じてテーマを設定し、地区ごとに研修会など下記のような取組が実施されました。(一部予定を含みます。)

地区	日時	場所	参加者数	主な取組(敬称略)
宮崎	平成30年 7月11日(水)	生目の杜 遊古館	22名	○ 実践発表「地域まちづくり推進委員会と連動した自治会を基盤とする学校支援への取組」 池内の子どもを育てる会 会長 時任 孝俊
	平成30年 10月30日(火)	大淀川学習館	22名	○ ワークショップ「社会教育施設に求める役割」
西都・ 児湯	平成31年 2月26日(火)	サンA川南 文化ホール		○ 講話「社会教育委員としての役割」 県教育研修センター 社会教育主事 鈴木 重徳
南那珂	平成30年 7月13日(金)	南郷ハートフ ルセンター	29名	○ 講話「小さな自治と足元学で地域づくり～地域資源を活用した地域雇用の創出～」 酒谷むらおこし株式会社 代表取締役 日高 茂信
	平成31年 1月18日(金)	南郷ハートフ ルセンター	22名	○ 事例発表「串間市子ども会育成連絡協議会の現状について」 宮崎県子ども会育成連絡協議会 副会長 中村 省吾
都城・ 北諸県	平成30年 9月28日(金)	都城市 ウェルネス交 流プラザ	26名	○ 実践発表「人と人との和と輪 地域内の和と輪」 沖水地区 山野原自治公民館 副館長 別府 英樹 ○ 講演「先人たちの想いを繋いで」 おかげ祭り振興会 会長 川本 輪治
西諸県	平成30年 8月29日(水)	熊本県益城町 交流情報セン ター	18名	○ 熊本県益城町社会教育委員との合同研修会 ○ 東無田復興委員会によるスタディーツアー
	平成30年 11月30日(金)	高原町 総合保健福祉 センター	30名	○ 実践発表「社会教育に携わって」 高原町社会教育委員 相良 禮子 ○ 講演「西諸県地区の魅力」 かごしま探検の会 代表理事 東川 隆太郎
北部	平成30年 8月8日(木)	マリエールオ ークパイン延 岡	40名	○ 講義「地域共生社会実現」と福祉教育 大阪教育大学 教育学部 教授 新崎 国広 ○ 事例発表「『子ども食堂』を『つながり』の基点へ」 高鍋町社会福祉協議会 主任 竹原 祐二
	平成30年 11月29日(木)	椎葉村開発セ ンター	59名	○ 事例発表 門川町 岩田 千種 椎葉村青年団連絡協議会松尾青年会 ○ 講話「世代を越えてつながる『神楽』」 椎葉村神楽保存連合会 会長 尾前 秀久

# 平成30年度宮崎県社会教育委員研究大会開催

表彰受賞者の皆様、誠にありがとうございます。

平成30年12月7日(金)に宮崎県立図書館研修ホールにおいて、宮崎県社会教育委員研究大会が行われ、その中で、県社会教育功労者・社会教育優良団体、県地域文化功労者表彰も併せて実施されました。以下に、お名前と団体名の紹介をさせていただきます。(敬称略)

## ○ 宮崎県社会教育功労者及び社会教育優良団体・施設表彰

### ・社会教育功労者

中村 省吾 (串間市) 山口 和代 (延岡市) 森 秋生 (三股町)  
横田 ミツ子 (宮崎市) 黒木 洋子 (門川町) 森山 喜代香 (綾町)

### ・社会教育優良団体

宮崎県立都城西高等学校保護者と教職員の会 (都城市)  
西都市立三財小中学校PTA (西都市) ガールスカウト宮崎県第13団 (都城市)

## ○ 宮崎県地域文化功労者教育長表彰

藤解 チマ (串間市) 八代 輝霊 (宮崎市) 松本 英毅 (門川町) 村上 由哲 (宮崎市) 高橋 ユキミ (門川町)



## 発表・講演

実践発表では、宮崎市社会教育委員の鬼東 裕治氏から「地域の資源を活かして 自然・人・子どもをキーワードに」と題した発表をいただきました。川や学生など地域の資源を活かして、どのように地域を活性化していったのか実践に基づいた発表でした。また、講演会では、宮崎大学地域資源創成学部教授の根岸 裕孝氏より「地域づくりと生涯学習」と題した講演をいただきました。具体例を交え、住民主体の地域づくりを行っていくにはどのようなまちを創っていくのか目標を共有し、課題をどのように解決するのか考え、「つながる」、「学ぶ・創る」、「共鳴」などをキーワードに実践していくことが必要であるとの話がありました。実践発表・講演ともに、各地区でプラットフォームの構築を進めるうえで大変、参考になるものでした。



## プラットフォームの構築を目指して

本年度、本協議会の活動方針を「地域住民が主体となって地域課題に取り組む社会教育～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～」として、研修会や研究大会などで講演会を実施し、副題に掲げた「プラットフォーム」について考える契機としてきました。その中で、宮崎大学 地域資源創成学部 吉田教授・根岸教授の講演から、『社会の急激な変化に対応するために、地域住民同士が学び、教えあう相互学習が求められ、「自前主義」から脱し、他と協働して取り組む基盤(プラットフォーム)が必要である。住民主体のまちづくりを行うには、「つながる」、「学ぶ」ことが重要であり、地域づくりとは、言い換えると「絆」の再生である。』との示唆をいただきました。今後も本協議会において「プラットフォーム」についての研修を進め、各地域に合ったプラットフォームの構築を目指していきたいと考えています。

## ご案内

## 平成31(新元号)年度の各会議・研究大会等の予定

### 第1回理事会

- 5月31日(金) 県庁4号館4階委員会室  
・役員改選、協議(総会「議題」審議 他)

### 第2回理事会

- 2月7日(金) 県庁4号館4階委員会室  
・今年度のまとめ、次年度の計画

### 総会・研修会

- 8月1日(木) 県立図書館  
□ 総会・講演・協議等を予定

### 宮崎県社会教育委員研究大会

- 12月10日(火) 西都原考古博物館  
□ 表彰式、事例発表、講演等を予定

### 第60回全国社会教育研究大会「兵庫大会」

- 10月23日(水)～25日(金)

### 第49回九州ブロック社会教育研究大会

「佐賀大会」

- 8月29日(木)、30日(金)

### 会計監査

- 3月19日(木) 県庁4号館2階共用会議室

### 地区別研修 (各地区の計画により実施)

※ 予定は変更になる場合があります。

発行責任者 宮崎県社会教育委員連絡協議会事務局 (担当: 吉永)

TEL:0985-26-7245 FAX:0985-26-7342 E-mail:yoshinaga-toshitaka@pref.miyazaki.lg.jp